

第 138 回東邦医学会例会プログラム

平成 23 年 6 月 16 日(木) 午後 1 時～7 時 45 分

平成 23 年 6 月 17 日(金) 午後 1 時～5 時 38 分

東邦大学医学部大森臨床講堂(5 号館 B1)

6 月 16 日(木)

開会の辞 _____ 内科学講座(大森)膠原病科 教授 川合眞一

A. 大学院学生研究発表

(発表:各 10 分, 討論:各 5 分)

座長:高松 研教授(細胞生理学)1～4 席 (1:00-2:00)

1. ヒト羊膜由来細胞から軟骨様能を持った形質転換細胞
石井隆雅(形態系), 指導教授:石井壽晴教授(病理学)
2. マタニティブルーにおけるセロトニンとオキシトシンの関与について
関山タマミ(機能系), 指導教授:有田秀穂教授(統合生理学)
3. 大腸腺腫の扁平上皮化生
羽生有里(内科系), 指導教授:五十嵐良典教授(大森消化器内科)
4. Downregulation of MutS homolog 3 under hypoxic condition in human colorectal cancer cells
李 傑(機能系), 指導教授:近藤元就教授(免疫学)

座長:島田英昭教授(一般・消化器外科)5～8 席 (2:00-3:00)

5. 胃がんの癌性腹水に対するパクリタキセル腹腔内投与における薬物動態の検討
山口研成(内科系), 指導教授:五十嵐良典教授(大森消化器内科)
6. Detection of desmoplastic reaction in biopsy specimens is useful for predicting the depth of invasion of early colorectal cancer: A Japanese collaborative study
廣瀬元彦(内科系), 指導教授:五十嵐良典教授(大森消化器内科)
7. 主膵管型膵管内乳頭粘液性腫瘍における悪性予測因子および自然史の検討
宅間健介(内科系), 指導教授:五十嵐良典教授(大森消化器内科)
8. シャペロニン TRiC/CCT は NS5B タンパクとの相互作用を介して C 型肝炎ウイルスゲノム複製に関与している
井上 寧(内科系), 指導教授:本間 栄教授(大森呼吸器内科)

座長:渋谷和俊教授(大森病院病理)9～12 席(3:00-4:00)

9. Leptin は滑膜細胞の IL-6 産生を増加させる
村岡 成(内科系), 指導教授:川合眞一教授(大森膠原病)
10. 関節リウマチの関節病変における Chemerin/ChemR23 の解析
鏑木 誠(内科系), 指導教授:川合眞一教授(大森膠原病)
11. 正常ならびに肺高血圧ラットにおける Sphingosine-1-phosphate(S1P)による S1P₄受容体を介する肺血管収縮
太田宏樹(内科系), 指導教授:本間 栄教授(大森呼吸器内科)
12. 気腫合併特発性肺線維症の臨床的特徴
伊藤貴文(内科系), 指導教授:本間 栄教授(大森呼吸器内科)

座長:宮崎修一教授(先端医科学研究センター)13~15席(4:00-4:45)

13. β -barrel assembly machinery complex を標的とした合成ペプチドの緑膿菌に対する効果
森 伸晃(機能系), 指導教授:館田一博教授(微生物・感染症学)
14. 薬効評価のためのウサギを用いた爪白癬動物モデルの作製
島村 剛(内科系), 指導教授:渋谷和俊教授(大森病院病理)
15. 本邦における市中感染型 MRSA(CA-MRSA)の分子疫学的検討
前田 正(内科系), 指導教授:杉本元信教授(総合診療・救急医学)

座長:盛田俊介教授(大森臨床検査医学)16~19席(4:45-5:45)

16. サイログロブリン(Tg)による DUOX 遺伝子発現調節
吉原 彩(内科系), 指導教授:芳野 原教授(大森糖・代・内)
17. 防己黄耆湯における糖脂質代謝改善効果の比較検討
水野真一(内科系), 指導教授:水野雅文教授(精神神経医学)
18. PTU はラット甲状腺 FRTL-5 細胞において NIS 遺伝子発現とヨード取り込みを誘導する
須江麻里子(内科系), 指導教授:芳野 原教授(大森糖・代・内)
19. 早期思春期における BMI が適切な体格の指標であるかどうかの評価
杉浦令子(内科系), 指導教授:佐地 勉教授(第1小児科)

座長:瓜田純久教授(総合診療・救急医学)20~23席(5:45-6:45)

20. 訪問診療中に「家族と医師のみのコミュニケーションの場」を設ける:家族の希望に影響を与える因子の探索
木村琢磨(機能系), 指導教授:高松 研教授(細胞生理学)
21. リストにおける等尺性伸展トレーニングが握力-手関節角度関係に及ぼす影響
下瀬良太(機能系), 指導教授:室 増男教授(体育学)
22. 眼内レンズ表面への血液成分の付着について
田中久美子(外科系), 指導教授:朽久保哲男教授(第1眼科)
23. 次世代自己細胞誘導型薬剤溶出性ステント(drug eluting stent : DES)開発における基礎検討:
bFGF/FGF2 の血管壁細胞に対する反応性評価
北村範子(内科系), 指導教授:寺田一志教授(佐倉放射線)

座長:藤岡俊樹教授(大橋神経内科)24~27席(6:45-7:45)

24. *SOD1^{H46R}* 遺伝子組み換え ALS マウスモデルにおいて GFAP 欠損は疾患を進行させる
吉井康裕(内科系), 指導教授:岩崎泰雄教授(大森神経内科)
25. 無症候性脳動脈瘤を有する脳卒中患者の臨床所見:健診者との比較検討
石川裕一(内科系), 指導教授:岩崎泰雄教授(大森神経内科)
26. スタチン使用中に発症した脳出血患者の特徴:血清脂質値と臨床放射線学的所見の検討
三浦 健(内科系), 指導教授:岩崎泰雄教授(大森神経内科)
27. 脊髄運動ニューロン病モデル動物(wobber マウス)におけるゾニサミド療法の検討
平山剛久(内科系), 指導教授:岩崎泰雄教授(大森神経内科)

6月17日(金)

当番教室: 第1小児科 / 大森消化器内科

B. 一般講演

(発表:各7分, 討論:各2分)

座長: 渡邊 学准教授(大森消化器内科)1~2席(1:00-1:18)

1. 多彩な脳神経症状を呈し血漿交換を施行したギランバレー症候群の1男児例(7分)
○井村求基, 小嶋靖子, 黒沢武介, 原田涼子, 長谷川慶, 佐地勉(1小児), 寺田享志(麻醉), 高須二郎, 河村 毅(腎臓)
2. 当院でのクローン病に対する小腸シングルバルーン内視鏡を用いた小腸拡張術の検討(7分)
○岩佐亮太, 中村健太郎, 菊池秀昌, 古川竜一, 山田哲弘, 曾野浩治, 長村愛作, 青木 博, 吉松安嗣, 津田裕紀子, 細江伸央, 高田伸夫, 鈴木康夫(佐倉内科)

C. 平成22年度プロジェクト研究報告

(発表:各8分, 討論:各2分)

座長: 川合眞一教授(大森膠原病)3~6席(1:18-1:28)

3. オレキシンによる肥満抵抗性の研究(8分)
○船戸弘正, 横藤田純子(微細形態)
4. フローサイトメトリーによる新たな感染症起炎微生物診断の試み(8分)
○嵯峨知生, 石井利明(微生・感染)
5. MDRPに対する院内感染防止対策:耐性機序の解明と有効な治療法に関する検討(8分)
○吉澤定子(総診), 神山裕一(微生・感染)
6. エタノールによるインターロイキン23標的治療法への基礎的検討(8分)
○石川文雄(免疫), 齋藤善雄(物理), 矢野ともね(佐倉産婦)

座長: 近藤元就教授(免疫学)7~10席(1:58-2:38)

7. 炎症性サイトカインとしてのアディポネクチンの作用機序に関する研究(8分)
○楠 夏子, 村岡 成(大森膠原病)
8. 膠原病の病態形成におけるアディポカインの役割とステロイド治療による影響
○田中菜穂子, 鹿野孝太郎(大森膠原病)
9. 関節リウマチ滑膜におけるIL-17の発現と局在および疾患活動性との関連(8分)
○中島 新, 園部正人, 柴田孝史, 柘植新太郎(佐倉整外), 川島辰男(佐倉内科)
10. 全身性強皮症患者の消化管線維化による機能障害に関する臨床研究(8分)
○山本竜大(大森膠原病), 原 規子(総診)

座長: 渋谷和俊教授(大森病院病理)11-13席(2:38-3:08)

11. 前立腺癌骨転移に対する新規バイオマーカーの探求とオーダーメイド医療への応用(8分)
○神谷直人, 直井牧人, 矢野 仁, 遠藤 匠(佐倉泌尿)
12. 早期大腸がんにおけるリンパ節転移規定因子の解析(8分)
○深澤由里, 石井隆雅(病理)
13. ナノダイヤモンド修飾付与による肝特異性新規MRI造影剤の開発(8分)
○笠井ルミ子, 渡辺佳明(佐倉放射), 高田伸夫(佐倉内科), 徳山 宣(佐倉病院病理)

D. 特別講演

座長: 松橋正和教授 (卒後臨床研修/生涯教育センター) 14 席 (3:08-3:38)

14. 網膜静脈分枝閉塞症の病態と外科的治療 (30 分)

佐倉病院眼科 教授 前野貴俊

座長: 杉本元信教授 (総合診療・救急医学講座) 15 席 (3:38-4:08)

15. 呼気試験の開発から臨床応用まで (30 分)

総合診療・救急医学講座 教授 瓜田純久

パネルディスカッション (4:08-5:38)

企画・担当: 第 1 小児科 / 大森消化器内科

小児肝炎から成人肝炎、肝癌まで: 診断と治療の今

司会: 藤澤知雄教授 (済生会横浜市東部病院小児科消化器専門部長, 第 1 小児科客員教授)

石井耕司准教授 (大森 消化器内科)

小児肝炎の診断と治療 (30 分)

藤澤知雄 (済生会横浜市東部病院小児科消化器専門部長, 第 1 小児科客員教授)

成人肝炎から肝硬変まで (15 分)

石井耕司 (大森 消化器内科)

肝細胞癌の診断とラジオ波焼灼療法の腫瘍径別治療戦略 (15 分)

飯田和成 (大森 消化器内科)

肝細胞癌の外科的治療 (15 分)

大塚由一郎 (一般・消化器外科)

肝細胞癌の集学的治療 (15 分)

永井英成 (大森 消化器内科)

閉会の辞 _____ 小児科学第 1 講座 教授 佐地 勉

- 1) 大学院学生研究発表, 一般講演, プロジェクト研究報告の演者の先生は, 必ず例会・総会当日までに「雑誌掲載用講演抄録」(400 字程度)と「*Keywords」(英語 3 語以内)を出力紙とデータ (FD・CD・USB 等)を受付にご提出になるか, e-mail にてデータ添付でお送りください (E-mail : igakukai@med.toho-u.ac.jp)。* Keywords は東邦医学会雑誌総索引に掲載されますので, 適切な用語を選んで下さい。
- 2) 企画ご講演の先生は, 例会当日より 4 週間後に 3200 字程度に総説形式の講演要旨として提出してください。
- 3) 特別講演の先生は, 例会当日より 4 週間後に 4000 字程度にご講演内容をまとめて提出してください。

※1~3 とも東邦医学会雑誌近刊号に掲載の予定です。2, 3 につきましては, 詳細を受付におたずねください。